

項目 市町村名	体協加盟 団体数	スポーツ 少年 団 会員数	指導者数				スポーツ 傷害保険 加入者数	項目 市町村名	体協加盟 団体数	スポーツ 少年 団 会員数	指導者数				スポーツ 傷害保険 加入者数			
			地教委 社 会 體 育 指 導 員 担当者	体 育 指 導 員	ス ポ ー ツ 指 導 員	その他の 指導者					地教委 社 会 體 育 指 導 員 担当者	体 育 指 導 員	ス ポ ー ツ 指 導 員	その他の 指導者				
金山町	5	564	1 36	2	6		12	1,175	葛尾村	7 95		2	5			240		
広野町	9	725		1	7			505	新地町	8 2,685	3 47	2	8			623		
楓葉町	11	276			12			592	相馬市	14 2,421	16 271	4	13	2	4	656		
富岡町	8	285	1 33	4	10	3		1,421	鹿島町	16 4,025	33 565	6	14	2	1	1,362		
川内村	11	1,546	6 83	2	10	1		621	原町市	18 2,511	23 767	1	17	3		2,979		
大熊町	13	500	12 550	2	12		1	865	小高町	4 610	12 400	1	8		1	743		
双葉町	16	836	7 202		8			972	飯館村	6 262	11 103	1	10	3	1	1,043		
浪江町	6	175	1 77	1	10	3	2	1,024	いわき市	27 64,139	57 1,435	3	55	7	69	14,262		
												合計	506 17,033	170	1,095	153	661	134,499

●昭和50年2月1日現在

●その他の指導者は、スポーツトレーナー、レクリエーション指導者、フォークダンス指導者、オリエンテーリング指導者、スキー指導者、サイクリング指導者の合計数である。

●スポーツ安全協会傷害保険は、発足以来4年を経てその趣旨が広く県民に理解され、加入者数も急増している。昭和49年度の加入者は13万人を突破し、加入率も6.9%に達した。なお、本県の加入者数は北海道、静岡、熊本に次いで全国第4位である。

手道、アーチェリーをはじめ、家庭バレー、壮年ソフトボール等35種目、約13,500名の参加を見た。特に今回は、市町村体協、職場等の一般の選手の参加が目立ち、スポーツ少年団も新しくバレー、ソフトボールが加わり、名実ともに、県民スポーツの祭典にふさわしい大会となった。これは県民の日常生活にスポーツが定着しつつあることの現れである。

種別	一 般	高 校	家庭バレー、 壮年ソフトボール	ス ポ ーツ 少 年 团	計
参 加 人 数	6,755	4,459		1,516	1,207

第4節 スポーツの振興

1 第27回福島県総合体育大会並びに

昭和49年度福島県スポーツ少年団 体育大会

会津若松市を中心に、県下17市町村において、初参加の空

種目ごと団体優勝チームは、次のとおりである。

種 目	高 校 (男)	高 校 (女)	一 般 (男)	一 般 (女)	ス ポ ーツ 少 年 团 (男)	ス ポ ーツ 少 年 团 (女)
バ レ 一 ボ ー ル	磐 城	安 達	吳羽化学錦工場	日東紡富久山	滝 根	滝 郡 山 開 根 成
柔 道	学 法 石 川				い わ き	
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	岩 瀬 農 業	福 島 女 子	北 芝 電 機	須 女 O G	江 移 名	須 賀 川
サ ッ カ ー	福 島 商 業		郡山西工O B		小 名 浜 東 山	
弓 道	福 島 北	福 島 西 女 子				